

園だより

栗橋保育園

3月号

平成30年3月1日発行
発行責任者
社会福祉法人こうゆう会
理事長 竹下成子



今月のくらし

梅の花が咲き盛り通りかかると良い香りが漂っています。「桜の開花も近いのでは」と思われるほどのぽかぽかと温かい日々が続いています。うれしい春が来ました。日差しに誘われて子どもたちが庭で楽しそうに遊んでいます。

今日もニコニコと園庭で遊びさくら組の子どもたちは、今月は卒業して桜の花が咲く頃には小学校へ入学となります。遊んでいる一人一人の子どもの姿を見ていると胸があたたかいもので一杯になります。つくし組からうめ組のお友達は、一つお兄さんお姉さんのクラスに進級します。

この一年間のいろいろな場面での子どもの姿が思い出されます。どの子ども本当に大きくなりました。また立派になりました。進級や入学の期待を膨らませながらも今月も楽しい保育園の暮らしを営みたいと思います。

さくら組では小学校と緊密に連携を図りながらひとりひとりの子ども達を円滑に小学校へ送り出したいと思えます。今までの家庭と協力し合った園の暮らしを通して子どもたちは素晴らしい成長を遂げることが出来ました。あいさつを交わしたり遊具やおもちゃを交代で使ったり順番を守ったり、給食当番を果たしたりして集団生活のルールや基本的な生活習慣を身につけることが出来ました。また経験を通して感性や体力やる気社会性、自然への関心、自分の考えや意思を相手に伝える言葉の力や数概念など培ったことも出来たと

思います。更に自信を持ってを持って喜んで入学できるように就学準備には万全を期したいと思えます。また入学予定の小学校と緊密に連携し協力してそれぞれの学校へ円滑順調に受け入れていただきたいと思います。進級するお友達には、進級するのは嬉しいな楽しいなという期待をはぐくみながらその子なりの生活の自立を促したいと思えます。特にすみれ組みからも組へ進級する子供たちは日課や環境が変わりますので丁寧な指導を行ないたいと思えます。

○ひなまつり集会○

二日(金)ひなまつり集会を行います。おひなさまにまつわるお話を聞いたり、ゲームをしたり楽しいひとときを過ごしたいと思えます。

○お別れランチ○

十二日(月)卒業を目前としたさくら組のお別れランチです。メニューは未定ですが、楽しい面白い、そして美味しい思い出に残るメニューを思案中です。お楽しみに！

○卒園式○

十七日(土)は卒園式。二十五名が巣立っていきます。保育園を代表してうめ組が出席し見送りたいと思えます。詳しい時間などは先日お配りしたお手紙をご確認ください。

○お別れ遠足○

二十日(火)はさくら組がお別れ遠足に出かけます。行き先は『みかも山』ハイキングやいちご狩りを楽しみ、最後の思い出作りをしようと思えます。詳しい内容は後日お手紙をお配りしますので、準備をお願いします。

ひなまつりは女の子のお祭りです。女の子が病気になるったり事故に遭わず大きくなりますように、嫌なことなく暮らせるようにとお願ひする日です。昔々、おひなさまは今のよう立派なものではなく、紙で人間の形を作り『病気や貧乏は持って行ってね』と川に流すものだったそうです。それがだんだんきれいな人形になり、こんな風にきれいなお姫様になれたらいいな、すてきな人と結婚できたらいいな、という願ひを込めて部屋に飾るようになったのだそうです。ひなまつりの時にいただくハマグリの吸い物の意味は、ハマグリの上下の貝殻が合わさるの男性と結婚できますよとに願ひがこもっているのだそうです。おひなさまといえば桃の花を飾りますが、桃の花には悪いものを追い払う力があると言われていて、お酒に入れて飲んだりもしたそうです。外国人から見ても、ひなまつりは美しく楽しい日本の伝統行事です。これからも大切にしたいですね。

3月の予定

- 1日(木) 和太鼓指導
- 2日(金) ひなまつり集会
- 6日(火) 英語あそび
- 12日(月) お別れランチ
(さくら組)
- 13日(火) 科学あそび
- 14日(水) 新入園児説明会
- 16日(金) 卒園式前日準備
- 18時までの保育(延長保育なし)
- 17日(土) 卒園式
- 20日(火) お別れ遠足
- 21日(水) 春分の日



先月のくらし



● 節分集会 ●

二月四日は立春。まだまだ寒い日が多いですが、時折春を思わせるような暖かさを感じるようになってきました。昔の暦では春から新しい年が始まると考えられていて、三日の節分は新しい年を迎えるにあたり、災いが起こらないようにと災いを鬼に例え、悪い鬼を追い出す儀式『豆まき』が始まったそうです。保育園にもいますね、鬼が、『泣き虫鬼』『いじわる鬼』『よくばり鬼』『わかま鬼』心の中にいる悪い鬼を追い払うべく、五日(月)節分集会を行いました。クラスごとに考えた鬼の面をかぶりスタンバイ。小さいクラスは新聞紙を丸め豆に見立て、鬼に扮したさくら組に『鬼は外!福は内!』と投げつけていました。幼児クラスは本物の豆をマスに入れて鬼を待ちます。鬼なんか怖くない!と余裕を見せた子もたちも、二階のテラスから鬼が登場すると、「キヤ〜!」と一斉に逃げてしまい、豆を投げるところか逃げ回ってしまいました。ひたすら泣く子、先生の後ろに隠れている子と様々でしたが、優しい鬼になったところでもクラスごとに記念撮影。鬼は優しくなりました。よっぱり鬼だからちよっと怖いな...と苦笑いの記念写真となりました。

● マラソン大会 ●



十四日(火)マラソン大会を行いました。毎朝のマラソンを続けてきた成果を発揮する日です。オリンピックの開催期間ともあって、金メダルを獲るぞ!と朝からやる気満々、気合い十分でした。大会会場は豊田コミュニティプラザ『ジャブジャブ公園』です。お父さんやお母さんの応援団がたくさん集まる中、マラソン大会がスタートしました。走る距離はもも組六〇〇m、うめ組八〇〇m、さくら組一〇〇〇m。スタートの笛が鳴ると勢いよく飛び出します。初めてマラソン大会を経験するもも組、途中から苦しもうでましたが歩くことなく最後まで走りきりました。うめ組はいつもさくら組と一緒に走っていたので、さくら組のように速く走りたい!という気持ちを持って走っていました。さくら組は保育園生活最後のマラソン大会ですから、気合いの入力方が違います。苦しくて歯を食いしばって走る姿に成長を感じ感動しました。各クラス一位から三位には、金、銀、銅のメダルと賞状が授与され、参加者全員で祝福しました。コツコツと続けてきたマラソンを通して、心も体も逞しくなりました。

● たてわり保育 ●



〇歳児から五歳児までを縦わりにしたグループで一緒に遊ぶ、たてわり保育を十九日(月)行いました。本園では〇歳児から五歳児まで二十名ほど、分園は〇歳児から二歳児まで十名ほどのグループにそれぞれ分かれて一緒に遊びました。朝のうたを歌ったり、みんなでおやつを食べたり、お散歩に行ったりお部屋で遊んだり、いつもと違うお友だち、いつもと違う先生と一緒に過ごしました。大きい子は小さい子に優しく接したり抱っこしてあげたり、小さい子は大きい子たちと遊ぶのがとても楽しい様子。いつもとは違う一面も見ることができました。子どもたちにとっても先生方にとっても、とても刺激的な日となりました。

● 南小学校交流会 ●

二十二日(木)栗橋南小学校の二年生と、来年度一年生になるさくら組が交流しました。二年生には生活科の授業『あそびランド』に招待され、二年生が考え製作した『もぐらたたき』『魚つり』『ミニゴルフ』...など八つのゲームで遊びました。ゲームの説明をしてくれたり誘導してくれたりと、優しく接してくれた二年生でした。一年生とは体験授業で交流しました。一緒に歌をうたったり、一年生の音読を聞いたり、算数の授業を見せていただきました。机の中やロッカー、ランドセルの中も見せてもらい、最後は六年生の教室や特別教室を見学させていただきました。帰りのバスの中では『あ〜 たのしかったなあ』と何度も何度も話していました。一年生になるシミュレーションはバツチリでした。南小学校の児童はともかく元気!さくら組の子もたちも、きつと元気で楽しい小学校生活を送ることでしょう。

● 観劇会 ●

二十三日(金)観劇会が行われました。今年度は昨年度に引き続き『劇団風の子』による公演『小さい劇場』を観覧しました。小さい劇場は『かみあそび』と『あそびダンボールシアター』の三部構成になっていて、かみあそびは新聞紙やチラシ、包装紙など色々な材質をちぎったり丸めたりして形を作って披露しました。あそびは保育園のあそびとは違つプロの技、本当に生きているような動きで表現し先生たちも勉強になりました。ダンボールシアターでは『ぞうのエルマー』の上演。どこにもある普通のダンボールがぞうに見えてしまつた不思議な話です。心温まるお話で終わつた後はほっこりしました。長いかな?と思つていたら一時間でしたがあつたという間!たんぼほ組の子も集中して観ていました。釘づけな観劇でした。



3月の保育目標

つくし組 (0歳児)

遊び

- 保育者や異年齢児との遊びを楽しむ。
- 積極的に伝い歩きや歩行を楽しみ、身体を動かして遊ぶ。
- 保育者や友だちと一緒に歌や手遊びを楽しむ。

歌

「かわいいかくれんぼ」「はるがきた」
「うれしいひなまつり」他

絵本・紙芝居

「ももんちゃんシリーズ」
「おやさいとんとん」
「はらぺこあおむし」他

生活指導

- 保育者の手を借りながら衣服の着脱など自分でしようとする気持ちを大切に出来た時の喜びを共感する。
- 楽しい雰囲気の中で食事がとれるようになる。

手遊び

「パン屋さんにおかいもの」他

たんぽぽ組 (1歳児)

遊び

- 春の訪れを感じながら戸外遊びや散歩を楽しむ。
- 保育者に見守られながら簡単な身の回りのことを自分でする。
- 保育者や友だちと言葉のやりとりをしながら一緒に遊ぶ。

歌

「かわいいかくれんぼ」「はるがきた」
「うれしいひなまつり」他

絵本・紙芝居

「ノンタンぶらんこのせて」
「いやだいやだ」
「ももんちゃんシリーズ」他

生活指導

- 自分でしようとする気持ちを大切にしながら援助し出来た時は褒めて喜びを共感し自信を持てるようにする
- 遊びの仲立ちをしながら、友だちとの関わりを伝えていく。

手遊び

「ちいさなはたけ」
「キャベツのなかから」他

すみれ組 (2歳児)

遊び

- 簡単なルールのある遊びを、保育者や友だちと一緒に楽しむ。
- 春の訪れを感じながら戸外遊びを十分に楽しむ。
- 友だちや保育者とイメージを共有しながら遊びを広げる。

歌

「かわいいかくれんぼ」「はるがきた」
「うれしいひなまつり」他

絵本・紙芝居

「14ひきのあさごはん」
「はらぺこあおむし」他

生活指導

- 友だちや保育者に言葉で自分の気持ちを伝える。
- 箸やフォークを正しい持ち方で持つ。
- 尿意、便意が分かり、自分からトイレに行く。

手遊び

「キャベツはキャッキョッキョ」
「あおむし」他

もも組 (3歳児)

ねらい

- 進級への喜び、期待を持ち身の回りのことを進んで行おうとする。
- 集団遊びを体験し、ルールを守る大切さを知る。

健康

- 健康で過ごせるように、手洗いうがいなどの生活習慣を身につける。

人間関係

- 友だちと楽しく遊ぶ中で、決まりを守り楽しく遊ぶ。
- 他のクラスのお友だちとも遊びを通して関わろうとする。

環境・自然・数量関係

- 「ひな人形」について興味を持ち、歌を歌う、製作活動などを通して由来を知る。

言語

- ごっこ遊びなどを通して、会話を楽しみながら遊ぶ。
- 自分の気持ちを相手に理解してもらえるように伝えようとする。

今月の読み聞かせ

「14ひきのピクニック」
「くれよんのくろくん」他

表現・絵画制作

- ひな人形を作り、ひなまつりの行事に関心を持ち参加する。

今月の歌

「思い出のアルバム」
「うれしいひなまつり」他

手遊び

「パン屋さん」
「なっとう」他

うめ組 (4歳児)

ねらい

- 年中組になることへの喜びと期待を持ち、生活や遊びに意欲的に取り組む。
- 生活や遊びを通して友だちとの関わりを深める。

健康

- 朝の体操や縄跳び、マラソンなどに意欲的に取り組む。

人間関係

- 簡単なルールのある遊びをしながら相手のことを思いやりたりルールを守ったりする。
- 年下の友だちのお世話をしたり遊んだりする中で優しく関わる。

環境・自然・数量関係

- 草花や草木のつぼみなどの変化に気付く春の訪れを知る。

言語

- 自分の気持ちを言葉にして伝えたり相手の気持ちを聞いて認めあったりしながら会話を楽しむ。

今月の読み聞かせ

「ピッポのたび」
「きょうはすてきなドーナツようび」

表現・絵画制作

- ひな祭り製作を通して行事の由来を知り関心をもつ。

今月の歌

「うれしいひなまつり」
「思い出のアルバム」他

手遊び

「メロンパン」
「にんじゃ」他

さくら組 (5歳児)

ねらい

- 関わったすべての人、物に感謝の気持ちを持って生活をする。
- 小学生になるという自覚をもって活動に取り組み、自ら進んで行動する。

健康

- 小学校に向けて生活リズムを作り、早寝早起きを意識して過ごす。
- 風邪予防を自ら行い、進んで手洗いうがいをやる。

人間関係

- 友だちに思いやりをもって接し、相手の気持ちを常に考えて生活をする。
- お互いの良さを認め合い、誰に対しても平等な対応をするように意識して過ごす。

環境・自然・数量関係

- 身の回りの整理整頓や清掃を通して、卒園就学への意識を高めていく。

言語

- 大きな声でハキハキと話し、話している人の目を見る。
- 名前を呼ばれたら返事をする。

今月の読み聞かせ

「青い鳥」
「これからもずっとともだち」他

表現・絵画制作

- 卒園に向けての壁面を製作していく中で楽しかった思い出を表現していく。

今月の歌

「思い出のアルバム」
「うれしいひなまつり」他

手遊び

「おおきくなったら何になる」
「おととと」他